

第51回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成18年2月12日(日) 13時30分～15時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃 島田 貫司
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 かほる 奥田 友彌
小島 隆雄
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎

4. 議題

1. 2月以降の番組編成について
2. 送信アンテナ補修実施に関して
3. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議長：須藤 一郎

出欠席者の確認をして会議に入った。

次に本日の審議事項の発議を提案。

会社側委員：2月からの番組編成に関しては、「きーてるナイト」及び「ぺぺの元気出せよ」が終了。

新番組「ウイークエンドスペシャル(仮称)」を可能な限り早期に実施の予定。

週末に放送予定の新番組に関しては機材の整備等の予定とも関係するので開始時期確定にはなお若干の日時が必要になる。

委員：地域の様々な人たちが語り合う週末の特別番組は充実させるべき。地域のリスナーにも参加していただき、番組審議会としても可能な範囲で協力したいと思う。

会社側委員：送信アンテナ系及び非常電源装置などの点検整備の結果、非常時への対応も含めて、保守整備を3月末までに実行することになった。

委員：災害時には無線による情報の伝達が重要になるのだからスタジオあるいは予備装置など、機材やスタッフの緊急時役割分担をも含めて、地域の防災に役立つ体制を整備すべきだと思う。

会社側委員：個々の放送機材などの保守整備は社内の技術要員で実行中であるが、抜本的な見直しを、短期的には今年中に行えるよう、また中長期的には局舎の改修あるいは移転をも視野に入れて、実現を図るべく計画している。

委員：放送番組の充実と放送設備の充実を促進していただきたい。

会社側委員：番組審議会のご協力も、よろしくお願ひします。本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以上